

通し番号	4 6 7 6
------	---------

分類番号	25-01-11-01
------	-------------

県内での就農支援に活用できる農業経営計画作成支援ソフトの改訂
[要約]県内で栽培されている100種類を超える作物・作型の経済性に関するデータを用いて、農業経営の収支や年間の労働時間を試算できる農業経営計画作成支援ソフトを作成した。このソフトは新規就農や新規参入者が農業経営を開始する際に活用できる。
神奈川県農業技術センター・企画経営部・経営情報担当 連絡先 0463-58-0333

[背景・ねらい]

新規就農希望者が増加し、希望する経営作目と販路も多様化している。就農支援には、より実現性の高い就農計画の作成が求められている。そこで多様な経営に対応でき、就農時に必要な施設、機械等を実情に合わせ選択することにより初期投資額が試算できるソフトを作成する。

[成果の内容・特徴]

- 1 作物・作型の粗収入、経営費などの算出根拠として、神奈川県農業技術センター発行の作物別・作型別経済性標準指標 2012 年度改訂版（以下「指標」）を用いた。今回の経営計画作成支援ソフトは、2006 年に開発した「現実くん」の改訂版となる。従来のソフトから改訂した点は以下の通り。
- 2 従来のソフトは野菜と普通作のみであったが、今回から果樹、花き、茶経営を追加している。「指標」に掲載されていない「ブルーベリー」や「露地みかん」等の果樹に関する指標値は、「神奈川県果樹農業振興計画 参考資料 近代的果樹園経営の指標」（神奈川県環境農政局農政部農業振興課 平成 24 年 3 月）から引用している。これにより作物・作型数は 149 種類となる。
- 3 農業経営開始にあたって必要となる施設、機械は、使用者が種類毎に考えながら選択できるようにし、現実に近い形で施設装備の初期投資金額の算出と資金借入返済計画の策定ができる。
- 4 計画策定を希望する就農希望者や農業者の技術レベルを作目、作型毎に設定できるようにした。
- 5 市場出荷価格に加えて、直売経営向けに指標に掲載した範囲で直売価格の選択も可能にした。これにより、実現性の高い収益の試算ができる。
- 6 収穫作業など期間によっては家族労働の範囲を超える労働が発生した場合は、超過した労働時間から雇人費を算出し、経営費に自動的に計上できるように設定した。さらにこのソフトの使用者への企業的経営の意識づけを狙いとして専従者給与欄を設定した（図 1）。
- 7 租税公課は任意入力と、固定資産税、償却資産税及び自動車税に関して参考額を自動計算する方式の 2 方法を選択できるようにした（図 2）。

[成果の活用面・留意点]

新規就農者や新規参入者の就農計画を作成する際の指導資料として活用できる。

[具体的データ]

農業経営計画作成支援ソフト 現実くんVer2

1. 基本情報を入力してください

家族ひとりあたりの月給を入れてください。家族で賞金を貰える場合は平均金額をいれてください

耐用年数が1年未満の農具

2. 次の試算勘定科目の入力をお願いします (1年間にかかる経費)

①労働関係情報

項目	説明	単位	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
労働人数(本人含む)		人	1.5	1.5	1.5	2.0	2.0
一日の労働時間		時	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0
専従者給与	月給	円	180,000	180,000	200,000	250,000	250,000
	賞与	円	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000
雇用賃金(時給)		円	868	868	900	900	900

家族ひとりあたりの年間賞与額を入れてください。

農業経営開始までに生じた準備金

②経営開始時に必要となる固定資産の概要

項目	説明	単位	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
農地面積	水田	a	10	10	10	10	10
	畑	a	10	10	10	10	10
	施設	a	10	10	20	30	30
	うち借地面積						
作業施設面積	水田	a	10	10	10	10	10
	畑	a	10	10	10	10	10
	施設	a	10	10	20	20	20
	農業用倉庫面積	m ²	50	50	50	50	50

固定資産税+償却試算税+自動車税のみ計上

自家製農産物の家庭用に消費する場合の評価額

③経費

項目	説明	単位	金額
農具費		円	12,000
作業用衣料費		円	8,000
土地改良費		円	5,500
研修・交際費		円	25,600
事務通信費		円	14,500
開業費・開発費		円	1,000,000
農用地貸借料		円	12,000
施設用地貸借料		円	10,000
租税公課		円	150,000
雑費		円	

研修費、研修会等出張旅費、図書費、交際・雑費等

神奈川県標準小作料金を採用

施設用地は神奈川県標準小作料金の燃料金を採用

施設自体のリース料金は耐用年数にかかわらず倉庫等にかかる固定資産税相当額の負担分のみを計上

④売上

項目	説明	単位	金額
家事消費金額		円	38,000
雑収入		円	25,800

次への入力へ

直接支払交付金、任意組合出役日当、農作業委託料金、農機具売却代金、出資奨励金、交付

図1 経営計画作成支援ソフトの基本情報入力画面 (入力補助のコメントも表示される)

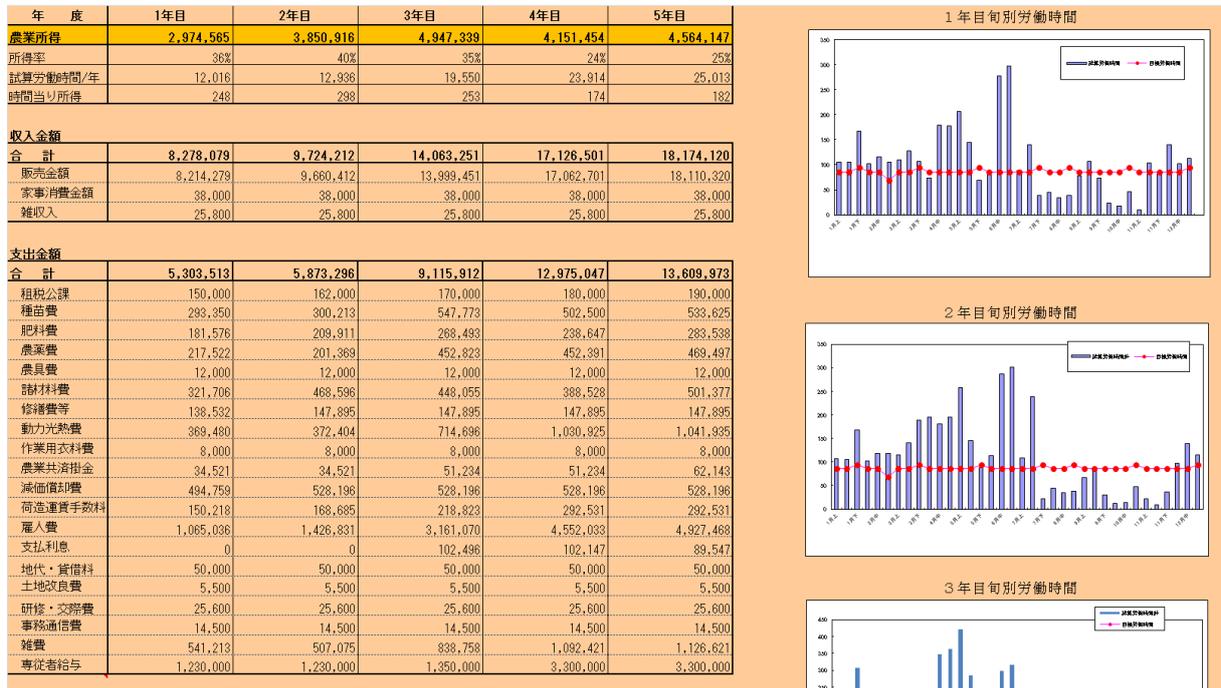


図2 栽培品目選択後の経営開始当初から5年間の農業経営試算の結果 (左: 年度毎の経営収支の推移、右: 年間の旬別労働時間の推移)

[資料名] 平成25年度神奈川県農業技術センター試験研究成績書 (経営情報)

[研究課題名] 経済性標準指標作成と新技術に対する経営的評価

[研究期間] 平成25年度

[研究者担当名] 稲毛正彦